

Dialog.Inc

IT & LOGISTICS BUSINESS PARTNER

LBDソリューション紹介資料

2025年6月3日 LBDチーム



本書に含まれる情報は、貴社内部でのご検討、評価の目的のために提供されるものです。貴社内でのご使用、複製、開示は、この目的のために必要な範囲でのみお願いいたします。貴社との間で正式な契約が成立した場合には、それによってこれをお取り扱いいただけます。なお、貴社にて既に取得されている情報については、これらの制限は及びません。

2025/7/25
Copyright © 2025 Dialog.Inc. All Rights Reserved.

物流業界の課題

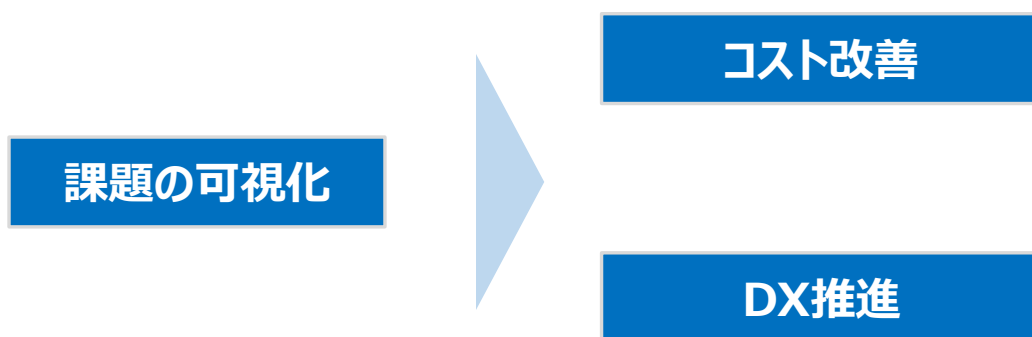
世界情勢、国内情勢、法規制等により、様々なカテゴリーのコストが上昇傾向にあります。

カテゴリー	原材料・燃料	人件費	地代等
背景	<ul style="list-style-type: none">原油やガソリン等の燃料価格高騰ウクライナ問題、世界的なインフレ、原材料の価格高騰	<ul style="list-style-type: none">トラックドライバーの賃金上昇倉庫スタッフの賃金上昇	<ul style="list-style-type: none">車両や倉庫の老朽化特に都市圏や交通アクセスの良いエリアでの地価急騰
影響	<ul style="list-style-type: none">運送コスト上昇資材のコスト上昇	<ul style="list-style-type: none">運送コスト上昇作業コスト上昇	<ul style="list-style-type: none">保守・更新費用の増加テナント等の物流施設の賃料上昇

様々なコストの上昇により、荷主企業・物流企業の利益が圧迫

荷主企業、物流企業の課題

様々なコストが上昇する中、各企業でコスト削減を実施し、事業継続に向けて利益を向上させる必要があります。



【阻害要因】

- ✓ レガシーシステムの複雑化・老朽化
- ✓ アナログ文化・標準化の遅れ
- ✓ 既存業務への対応
- ✓ DX推進人材・ノウハウの不足
- ✓ 経営層と現場の意識の乖離
- ✓ 社内連携不足
- ✓ 費用対効果への懸念・投資余力の不足
- ⋮
- ⋮
- ⋮

社内での完結が理想ですが、足元の業務に工数を取られてしまい、社員リソースのみでは中々進められない企業がほとんどです

ダイアログが出来る事

私たちダイアログは、物流課題を「可視化」、**「コスト改善」**、「**DX推進**」を一貫して支援し、貴社の競争力強化と持続的かつ柔軟な物流体制構築をサポートします。

可視化ソリューション

物流現場を可視化し、現状把握と課題抽出を支援。迅速な意思決定と業務改善を促進します。



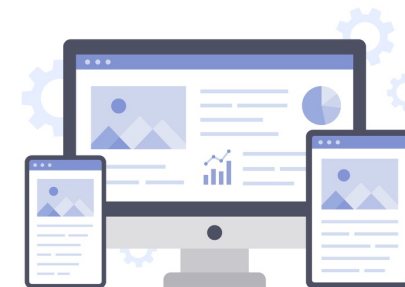
コスト改善ソリューション

物流プロセスを分析し、無駄の排除や最適化によりコスト削減を実現。またそれを可能にする人材を育成し、持続可能なコスト構造を構築します。



DX推進ソリューション

最新デジタル技術導入の業務支援や、DX人材の育成により、生産性向上と労働負担軽減を支援します。



見える化と構造改革を進めることで、貴社の利益増大に貢献いたします

どのように利益を創出するか

3つのソリューションを組み合わせることによって、費用削減とデジタル化を推進。
物流現場の「今」と「これから」を、共に変革してまいります。



荷主企業の課題と必要スキル

燃料費高騰対応と、それを背景にした配送効率化が課題。配送コスト効率化対応ができる人材が求められている。

課題領域	核心課題	売上逸失/コスト増推計	必要人材・スキル	施策による利益効果	人的阻害要因
2024年問題対応 (配送リソース不足)	<ul style="list-style-type: none"> 年間労働時間規制（960時間） トラック輸送能力14.2%不足 	<ul style="list-style-type: none"> 最大3.2兆円/年（2030年） EC企業顧客離脱率リスク増 	<ul style="list-style-type: none"> 需要予測スキル 物流標準化の知識 	<ul style="list-style-type: none"> 積載率20%向上で燃料費削減 	<ul style="list-style-type: none"> やり方を変えたくない存在（19.4%が回答）
物流コスト削減 (燃料費高騰)	<ul style="list-style-type: none"> 軽油価格25円/ℓ値上げ（2021-22年） 運送会社経営破綻リスク 	<ul style="list-style-type: none"> 燃料サーチャージ導入未実施企業で経常利益率2～3% 	<ul style="list-style-type: none"> 課題可視化スキル 共同輸送交渉力 法務知識保持者 	<ul style="list-style-type: none"> Aルート最適化で走行距離削減（年700万円効果） 	<ul style="list-style-type: none"> 財務分析人材不足（IT人材14%未満）
納品サービス再設計 (配送ルート最適化)	<ul style="list-style-type: none"> ドライバー10年で24%減少（2012年～2022年） 時間指定厳格化による待機時間増 	<ul style="list-style-type: none"> 配送遅延による顧客離脱リスク増 	<ul style="list-style-type: none"> データ可視化スキル モーダルシフト設計力 	<ul style="list-style-type: none"> 共同配送導入で輸送費4割削減 	<ul style="list-style-type: none"> 経営層の投資回収期間誤解
DX推進 (業務効率化)	<ul style="list-style-type: none"> 物流DX人材確保率20% レガシーシステム保守負担 	<ul style="list-style-type: none"> デジタル化未実施企業で生産性30%低下 	<ul style="list-style-type: none"> RPA導入スキル データ分析スキル 	<ul style="list-style-type: none"> デジタル伝票化で事務工数30%削減（年300万円効果） 	<ul style="list-style-type: none"> DX推進人材不足（57%が課題と回答）

物流事業者の課題と必要スキル

生産性向上と荷主への価格交渉が課題。現場業務をロジカルに説明でき、解決策を立案できる人材が求められている。

課題領域	核心課題	売上逸失/コスト増推計	必要人材・スキル	施策による利益効果	人的阻害要因
人材不足対応	<ul style="list-style-type: none"> ・ドライバー高齢化（65%が45歳以上） ・倉庫正社員60%不足 	<ul style="list-style-type: none"> ・2028年ドライバー27.8万人不足 ・EC市場10年で2.5倍に成長 	<ul style="list-style-type: none"> ・DX導入指導者 ・人材採用専門家 	<ul style="list-style-type: none"> ・教育期間40%短縮 ・採用率35%向上 	<ul style="list-style-type: none"> ・アナログ作業が中心のためミスが起こりやすい（20.1%が回答） ・アナログ中心で負担が多い（18.7%が回答）
生産性向上	<ul style="list-style-type: none"> ・アナログ業務78% ・IT人材比率(24%が回答) 	<ul style="list-style-type: none"> ・燃料費23%高 ・車両稼働率15%低 	<ul style="list-style-type: none"> ・AIルート設計者 ・データ分析スキル 	<ul style="list-style-type: none"> ・走行距離15%削減 ・再配達率18%低下 	<ul style="list-style-type: none"> ・熟練工高齢化 ・EC小口配送増加(5年で16%個口数増加)
収益構造改善	<ul style="list-style-type: none"> ・価格転嫁成功率31.3% ・運賃交渉力不足 	<ul style="list-style-type: none"> ・未実施企業営業利益率2%～3%に低迷 	<ul style="list-style-type: none"> ・物流改善知識保持者 ・法務知識保持者 	<ul style="list-style-type: none"> ・積載率60%改善 ・運賃5%値上げ成功 	<ul style="list-style-type: none"> ・交渉スキル不足 ・長期契約リスク
災害対応力	<ul style="list-style-type: none"> ・BCP未策定66% ・代替ルート未整備 	<ul style="list-style-type: none"> ・未整備企業稼働率60% 	<ul style="list-style-type: none"> ・サプライチェーン可視化 ・危機対応リーダー 	<ul style="list-style-type: none"> ・復旧速度1.9倍(5日目まで) ・初動時間30%短縮 	<ul style="list-style-type: none"> ・部門横断調整力不足 ・法務知識欠如
DX推進 (業務効率化)	<ul style="list-style-type: none"> ・物流DX人材確保率20% ・レガシーシステム保守負担 	<ul style="list-style-type: none"> ・デジタル化未実施企業で生産性30%低下 	<ul style="list-style-type: none"> ・課題可視化スキル ・データ分析スキル 	<ul style="list-style-type: none"> ・台車型物流支援ロボット導入で年間1,080万円削減 	<ul style="list-style-type: none"> ・DX推進人材不足（57%が課題と回答）

課題と必要人材・スキルまとめ

荷主企業、物流企業で求められている人材とスキルのまとめ

顧客分類	課題領域	課題解決ソリューション
荷主企業	2024年問題対応 (配送リソース不足)	コスト改善ソリューション
	物流コスト削減 (燃料費、資材費高騰)	コスト改善ソリューション
	納品サービス再設計 (配送ルート最適化)	コスト改善ソリューション
物流企業	人材不足対応	別途、人事コンサルティングメニューをご用意しております
	生産性向上	DX推進ソリューション
	収益構造改善	コスト改善ソリューション 可視化ソリューション
	災害対応力	可視化ソリューション
全顧客	DX推進 (業務効率化)	可視化ソリューション DX推進ソリューション

課題解決ソリューション一覧

可視化ソリューション

1day物流診断

現場見学およびアンケート形式の回答や一般事例をベースとして改善方向性を提示し、詳細分析に向けた頭出しを行います。

定量詳細分析

在庫ロケ分析・生産性分析・ABC分析等を通して物流・庫内領域の現状や課題を調査し、変革・改善機会を創出するサービスです。業務プロセス、システム、組織、ルール等の様々な面から改善ポイントが明確になります。

物流診断

1day物流診断による「定性診断」と数値分析による「定量診断」を実施します。作業効率・在庫管理の課題を可視化し、コスト削減や生産性改善に向けた、改善プランを提案いたします。

物流診断プラス

倉庫の診断に加え、お客様のご要望により、輸送工程や製造現場を含めた診断を実施いたします。数値分析による定量診断と現場ヒアリングによる定性診断を実施し、輸送最適化や生産プロセス課題を可視化し、改善プランを提案いたします。

コスト改善ソリューション

現場改善支援

現場改善定着支援として現場視察改善指導を行います。問題発見、現状把握（定量・定性）、課題の抽出・改善案の検討を行います。

コスト改善支援

物流業務、レイアウト、拠点配置に関して、無駄な工程やコスト要因の分析を実施します。収益改善に繋がるコスト削減と効率化を実現します。

物流戦略立案支援

物流戦略立案支援では、経営戦略と連動した現状分析、課題抽出、改善策提案、実行計画策定を通じて、サプライチェーン全体の効率化やコスト削減、顧客満足度向上、競争力強化を総合的にサポートします。

物流改善研修

物流現場の現状把握、課題抽出、改善案の立案・実行、効果検証までのプロセスや分析手法を学んでいただけます。品質・生産性向上のための実践的な改善技法を演習や事例を通じて人材を育成します。

DX推進ソリューション

情報システム部支援（SES）

専門家を派遣し、システム開発、保守、運用、DX推進に重要な役割を持つ情報システム部の将来構想まで支援いたします。

DX化構想支援

物流コスト削減以外に、省人化・省力化、予測、変動費化など多様な面で次世代のDX構想を支援いたします。

ロボット・マテハン導入支援

ロジスティクスサービス企業としてロボットやマテハンをフラットに評価し、お客様に最善のソリューションをご提供いたします。

DX人材育成研修

DX人材育成研修は、SCM基礎、データ分析、課題抽出・解決策立案、現場改革提案などを実践的に学んでいただけます。デジタル活用による業務改善や生産性向上を推進できる人材を育成します。

① 物流診断 1day物流診断



サービス概要

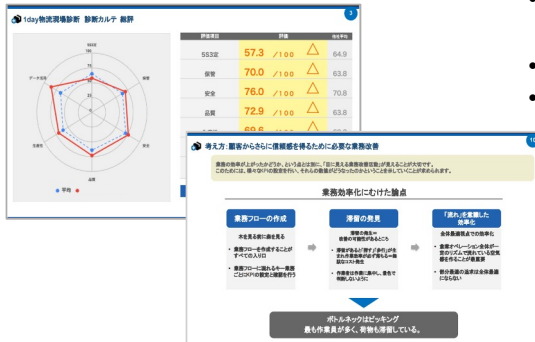
- 現場の課題を把握するために、専門家が直接物流現場を訪問し、課題抽出を行います。
- 物流・ITそれぞれの業界の専門家が、貴社の物流課題を客観的に分析します。
- 現場訪問から解決のご提案まで最短1週間で提供いたします。

【想定顧客】

- 何が課題か分からない
- 何から改善すれば良いか分からない
- 自分たちがやってきた事が正しいか分からない

アウトプットイメージ

- 診断結果報告書



期待する効果

- 他社と比較し、優れている点と改善すべき点が明らかになる
- 改善すべき方向性が明らかになる
- 複数の課題に対して何から改善すべきかが明らかになる

アプローチ

5S3定、保管、安全、品質、生産性、データ活用の6つのカテゴリと詳細の16の項目から現場を診断、数値化いたします。

カテゴリ	項目	内容
5S3定	整理	不要なものはないか
	整頓	必要なものが必要なところに必要数あるか (定品定量定位置)
	清掃・清潔	清掃が行き届いているか
	しつけ	ルールは守られているか
保管	レイアウト	作業しやすい保管レイアウトになっているか
	保管効率	スペースの無駄はないか
	在庫管理	在庫管理方法は適切か
安全	安全	作業者の安全は確保されているか
	作業負荷	作業者の身体的負担が配慮されているか
	設備	作業環境・設備に不具合はないか
品質	品質管理	作業品質は担保されているか
	人材育成	作業者への教育・評価は適切に行われているか
生産性	作業標準化	標準業務フローは設定されているか
	作業効率化	作業にムリ・ムダ・ムラはないか
データ活用	可視化	業務運用においてデータによる可視化が進んでいるか
	システム	業務運用においてシステムの利活用が進んでいるか

お客様の声

今まで自分達で改善を実施しておりましたが効果が見えず頼りました。見過ごしていた作業間の待ち時間や、梱包作業の非効率さを客観的に指摘いただきました。現場の担当者も納得感を持って改善に取り組んでいます。

3PL事業者/
センター長



② 定量詳細分析 作業数量計測による作業生産性分析と課題抽出



サービス概要

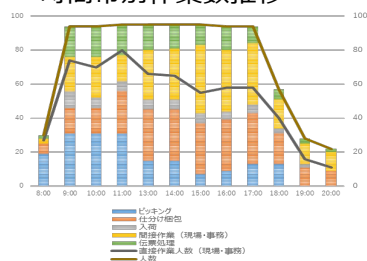
- 一定期間、対象となる工程の作業数量（件数）を数量カウンター等を用いて時間帯別に集計します。
- 集計結果から時間帯別の作業数量推移、時間帯別・日別作業生産性分析を実施いたします。
- 分析結果から1時間当たりの平均作業数量を算出するとともに、時間帯・日・人別の作業のムラ、効率化を阻害する課題の表出と改善ポイントの抽出を行います。

【対象】

- システムを導入していないので時間帯での作業数量がわからない
- 何時に作業が終わるのか、感覚でしかわからない（進捗管理×）
- 作業進捗の基準（何時までにいくつ終わっていればいいのか）が知りたい

アウトプットイメージ

時間帯別作業数推移



課題一覧表

期待する効果

- システムを入れないとわからないと思っていた標準作業量と作業進捗がわかるようになる
- 管理者が把握できていない事業者の無駄な作業、無駄な動きを数字で可視化
- データ分析結果からわかる課題、改善ポイントを抽出まで行うため、データが見えて終わりにならない

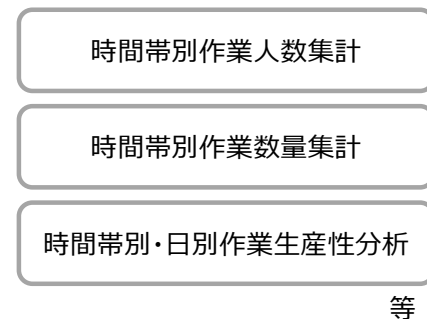
アプローチ

作業数量計測



例) ピッキングリストを取ったタイミングでカウントする

詳細分析(例)



1時間当たりの平均作業数量算出
現場課題、改善ポイントの抽出

お客様の声

1か月間、各作業工程ごとにストップウォッチで作業時間を計測してもらい、工程ごとの生産性が数値で“見える化”されました。

作業ごとの計測結果をグラフ化してもらい、特定の工程で作業負荷が集中していることが分かりました。分析結果をもとに人員配置を見直し、残業時間が月20時間削減できました。

3PL事業者/
現場責任者



3PL事業者/
センター長



他社事例

可視化

現場改善支援

企画・実行分析

物流診断

現場見学およびアンケート形式の回答や一般事例をベースとして詳細調査に向けた頭出しを実施。
以降の提案に必要な方向性を双方で共通認識化。

■ 現場診断による課題

- 在庫保管量が多い
- 商品情報（ロケーション、数量、ステータス）がシステムで管理されておらず、現物を確認している
- 商品のラベルが統一されていない

■ 提案

- まずはできるところから早く効果を出すという観点で現場改善策の抽出と実施を提案
- 並行して、WMSを用いた在庫の情報管理（どの在庫がどこに何個あるのか）が必要と想定し、WMSの導入した場合の業務変更の可能性なども検討

■ 期間 **1週間** ■ 価格 **30万円**

定量詳細分析

在庫ロケ分析・生産性分析・ABC分析等を通して物流・庫内領域の現状や課題を調査し、変革・改善機会を創出。

実施内容（一例）

現状課題、暗黙知等の担当者ヒアリング
工程ごとの時間測定（IE分析）

事例

倉庫内に動態監視カメラを設置し、効率を阻害している要因の洗い出しを実施



- 個々人の作業把握
作業手順、作業時間、移動量、環境の変化、記録
- 個々人の行動把握
位置、動線、滞在時間、運動量

ボトルネックの抽出

時間帯別、工程別の流れの停滞を分析

■ 期間 **1ヶ月** ■ 価格 **100万円**

③現場改善支援 手順書作成支援



サービス概要

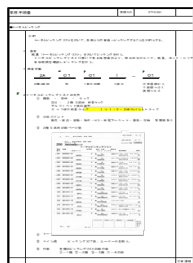
- 現状の手順書作成、更新状況をヒアリングし、既存の手順書について改善ポイントを抽出いたします。
 - 手順書の作成ポイントの指導とともに、再整備の計画を策定します。
 - 手順書の作成例を作成いたします。
 - 手順書作成後の教育への活用ポイントをお伝えいたします。
- ★手順書再整備にあたって、手順書作成アプリ（TeachmeBiz）の導入の支援も可能です。

【対象】

- 手順書が作られていない、更新できていない
- 作業が属人化している（標準化されていない）

アウトプットイメージ

- 現行フォーマットでの手順書作成例



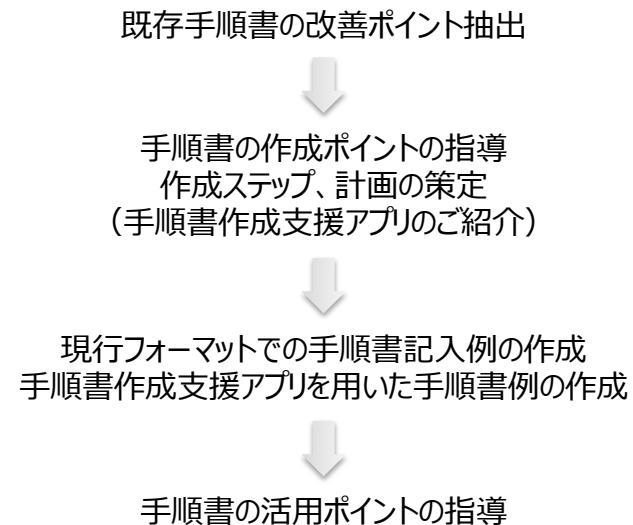
- TeachmeBizを用いた手順書作成例



期待する効果

- 今の手順書問題点を指摘
- 手順書作成アプリの導入サポート
- 作成した作業手順書を用いて作業員への教育計画への落とし込みができる

アプローチ



お客様の声

これまで口頭伝承が中心だった作業手順を、分かりやすく手順書にまとめてもらいました。新人教育の効率が大幅に向上し、ミスも減りました。

現場の作業を動画で撮影しながら手順書を作成してもらいました。現場スタッフから『これなら誰でも同じ品質で作業できる』と好評で、教育コストも削減できました。

3PL事業者/
現場責任者



3PL事業者/
品質責任者



④ 現場改善支援 現場5S3定実行支援

コスト改善

サービス概要

- 現場の状況を確認、ヒアリングし、課題点と改善ポイントを抽出します。
 - 5S3定を進めるにあたっての定着化のポイントの指導とともに、実行計画を立案いたします。
 - 実行計画に基づき定期的（週1回想定）に現場の進捗確認を実施し、都度改善方法について指導いたします。
- ★ご希望に応じて、お客様と一緒に実際に現場で改善を実施することも可能です。（別途派遣見積）

【対象】

- 現場の掃除が一届いていない、必要以上のモノが現場に置かれている
- 在庫の数、所在地が把握できていない
- 5S3定の注意喚起はされているが、守られない

アウトプットイメージ

期待する効果

- 目に見える効果（きれいな現場、わかりやすいものの場所等）をすぐに出す

before



after



アプローチ

現場の状況確認

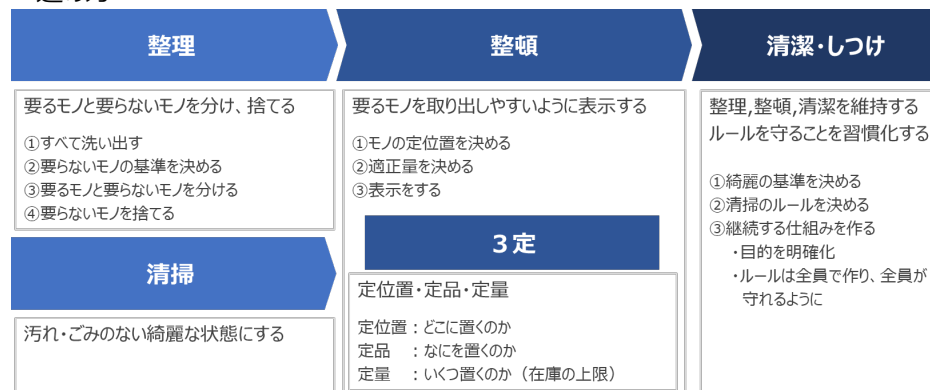
- 課題の抽出
- 5S3定推進実行計画立案



5S3定実行支援

- 実行計画に対する進捗確認
 - 改善方法の指導
- ※希望により現地での改善実行

進め方



お客様の声

毎週現場と一緒に巡回してもらい、整理・整頓・清掃の実施状況をチェックリストで評価してもらいました。現場の5S意識が高まり、作業スペースが常にきれいになりました。

備品や工具の定位置管理を徹底するため、写真付きで管理表を作成してもらいました。導入後は紛失や探し物が激減し、作業開始までの準備時間が半分以下になりました。

3PL事業者/
センター長



3PL事業者/
現場責任者



【ご参考】他社事例

可視化

現場改善支援

企画・実行支援

診断・課題抽出

現場改善支援

企画・実行支援

現場改善支援

現場改善定着支援として月1度程度の現場視察改善指導を実施。問題発見、現状把握（定量・定性）、課題の抽出・改善案の検討を行う。

定量詳細分析の結果

梱包工程に滞留があり、改善によるスループット向上の可能性あり
ピッキング工程の歩行距離が多く、レイアウトの改善余地あり

改善事例

- ・検品、梱包工程のレイアウト変更
- ・製品の出荷頻度に合わせた在庫保管位置の変更

出荷完了時間 平均**1時間**前倒し

作業生産性 約**30%**向上

システム導入に必要な標準業務を設計

■期間

3か月

■価格

300万円

今後の展望

さらなる効率化、IT化推進に向け、WMS導入計画の立案を支援
荷主を巻き込んで同社サプライチェーンの最適化を目指す

WMS導入支援

オムニチャネル対応・多拠点在庫一元管理などが実現可能で、お客様の事業拡大に合致したWMSの選定導入をサポート。

ロボット・マテハン導入

ロジスティクスサービス企業としてロボットやマテハンをフラットに評価し、お客様に最善のソリューションをご提供。

システム導入後、最大限機能を使えるようにするため、システム利用を前提とした現場作業の標準化と作業者の意識改革が必要

⑤ DX推進支援、人材育成支援 DX技能研修



サービス概要

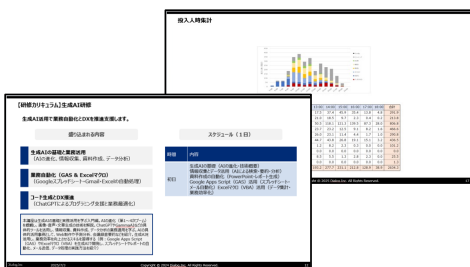
- DX化推進に必要な技能研修を実施いたします。
- お客様の要望に応じて研修プログラムを作成いたします。
- 一定条件を満たした場合、助成金を利用して受講する事が可能です。
(リスキリング助成金対象)

【対象】

- DX化を進めたいが何をすれば良いかわからない
- データ分析方法がわからない
- 省人化を進める為にはどうすればいいかわからない。

アウトプットイメージ

DX化に必要な技能研修

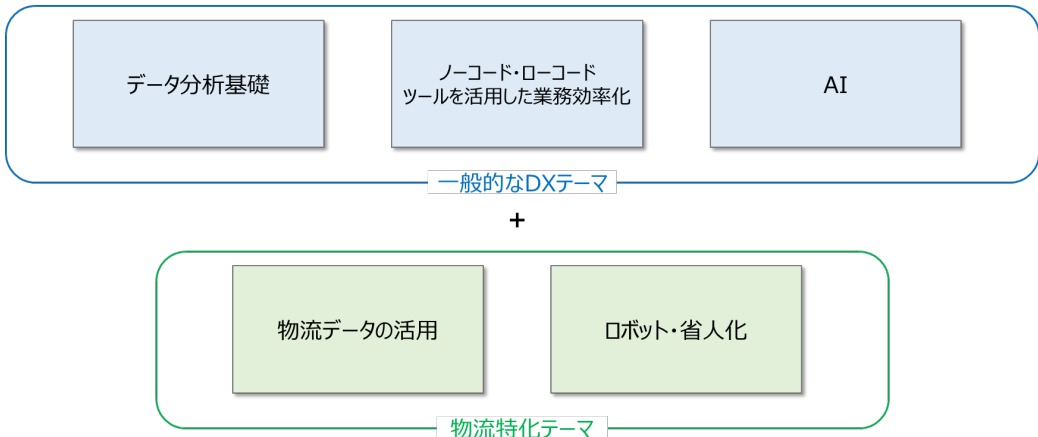


期待する効果

- データ分析の基礎知識、データ活用方法取得
- 最新物流DX事例の把握
- 事業運営、拡大に必要なDX人材の育成

アプローチ

一般的なDXと物流を組み合わせてテーマを選定



お客様の声

Excelを使ったデータ分析や、AIによる需要予測の基礎、ロボット導入の事例まで幅広く学びました。研修後、現場で自らデータを集計・分析するスタッフが増え、業務改善のアイデアが活発に出るようになりました。

作業生産性や在庫状況を把握できるようになりました。現場担当者が自ら改善提案を出すようになりました。

3PL事業者/
センター長



3PL事業者/
現場責任者



⑥ 情報システム部再構築 情報システム部支援 (SES)

DX化

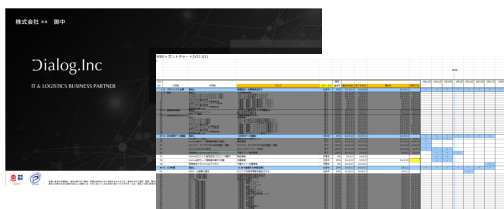
サービス概要

- 貴社のSE業務を支援または、情報システム業務を受託するものです。
- SE業務、プロジェクト管理、システム設計、システム開発、運用や保守といった業務を受託いたします。
- 上記業務に関して支援にとどまらず、弊社PMのもと貴社社内手続きを含む情報システム部門業務の受託も実施いたします。

【対象】

- SE人員が集まらない
- 情報システム部門を包括的に委託したい

アウトプットイメージ



SEが作成する成果物としてのドキュメントを作成いたします。

例：要件定義書、WBSなど

期待する効果

- 業務プロセスの効率化
- 品質の向上
- リスク低減（遅延や予算超過）
- プロジェクトの成功
- 貴社お客様の満足度向上

アプローチ

- (1) SE支援サービスで貴社が必要とする内容をヒアリングしていきます。

プロジェクト管理

システム設計

システム開発

システムテスト

運用と保守

セキュリティ

ユーザーサポート

評価と改善

社内関連部署または協力会社との調整

- (2) 貴社の現状に合わせSE支援の内容をカスタマイズします。
上記全てまたは一部でも対応いたします。

お客様の声

要件定義から設計、テストまで一貫してサポートしていただきました。特にプロジェクト管理のWBSが分かりやすく、進捗管理がしやすかったです。

現場担当者との調整や、要件定義からテストシナリオの作成まで一括して対応いただきました。トラブル時も迅速にサポートしてもらえたので、システム移行が予定通り完了しました。

3PL事業者/
情報システム部



3PL事業者/
センター長



⑦ロボット・マテハン導入 庫内作業ロボット導入



サービス概要

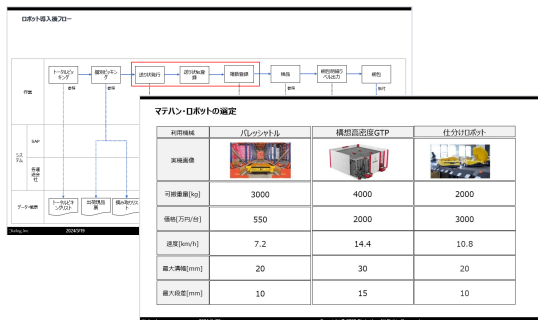
- お客様の業務内容をヒアリングし、課題の抽出を実施します。
- お客様の抱える課題に沿ってマテハン・ロボットを選定いたします。
- 投資対効果の算出し、導入を支援後、運用保守まで実施いたします。

【対象】

- 作業の省人化を進めたい
- どの様なロボット・マテハンを導入すればいいのかわからない
- 導入したいロボット・マテハンの効果を知りたい

アウトプットイメージ

ロボット・導入後のフローや費用対効果など



期待する効果

- 課題解決に効果的なロボット・マテハンの選定
- 投資対効果の把握
- 導入後の稼働安定

アプローチ

①現状調査	お客様の業務内容や具体的な困りごとの中身を整理し、改善点を出すためのインプットとする
②投資対効果概算	困りごとを解決できるマテハン・ロボットの選定や投資対効果の算出する
③要件定義	選定したマテハン・ロボットの導入に必要な機能等含めた投資対効果詳細を算出
④マテハン・ロボットの導入	マテハン・ロボットのカスタム設計・開発・導入初期サポートする
⑤運用保守	マテハン・ロボット導入後に必要になった設定変更・機能追加等のサポートをする

お客様の声

自動搬送ロボット導入で、現場の作業フローを一緒に設計してもらい、導入前後のシミュレーションも実施していただきました。導入後はピッキング作業の人員を4名削減できました

繁忙期の人手不足を解消するため、ロボット導入を検討していただきました。複数社の見積もり比較や現場デモの調整までサポートしてもらい、導入後は出荷遅延がゼロになりました。

3PL事業者/
センター長



3PL事業者/
現場責任者



⑧ 人材育成支援 現場管理者、リーダー向け研修、勉強会



サービス概要

- 物流センターの管理者層、リーダー層を対象として、リーダーに求められる知識やスキルの勉強会を実施いたします。
- お客様の抱える課題に沿って勉強会のテーマを選定いたします。
- 座学とワークを実施し、明日の業務から使える知識やスキルの定着を図ります。

【対象】

- OJTがメインで体系的な知識を学ぶ機会がない
- リーダー層に求める役割、動き方がうまく伝わっていない
- 物流の知識はあるがITを使う知識、スキルが不足している

アウトプットイメージ

現場リーダーを対象とした物流マネージャー教育（座学＋ワーク）

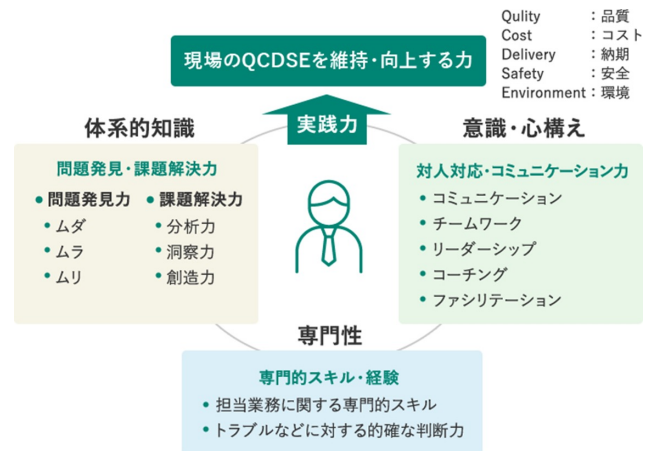


期待する効果

- 体系的な知識の習得
- 他社や世の中のスタンダードと比較し、自社の業務の課題を発見する
- 参加するリーダー層が将来の事業運営を見据えた組織づくりを考え、行動に移す

アプローチ

人材教育面で抱える課題をもとに以下のカテゴリから勉強会テーマを選定



お客様の声

実際の現場課題を題材にしたグループワークがあり、すぐに現場で実践できるリーダーシップやコミュニケーションのポイントを学びました。

研修で、実際のトラブル事例をもとにしたロールプレイングを実施していただきました。参加者同士の意見交換も活発で、研修後は現場のコミュニケーションが円滑になりました。

3PL事業者/
現場作業員



3PL事業者/
現場責任者



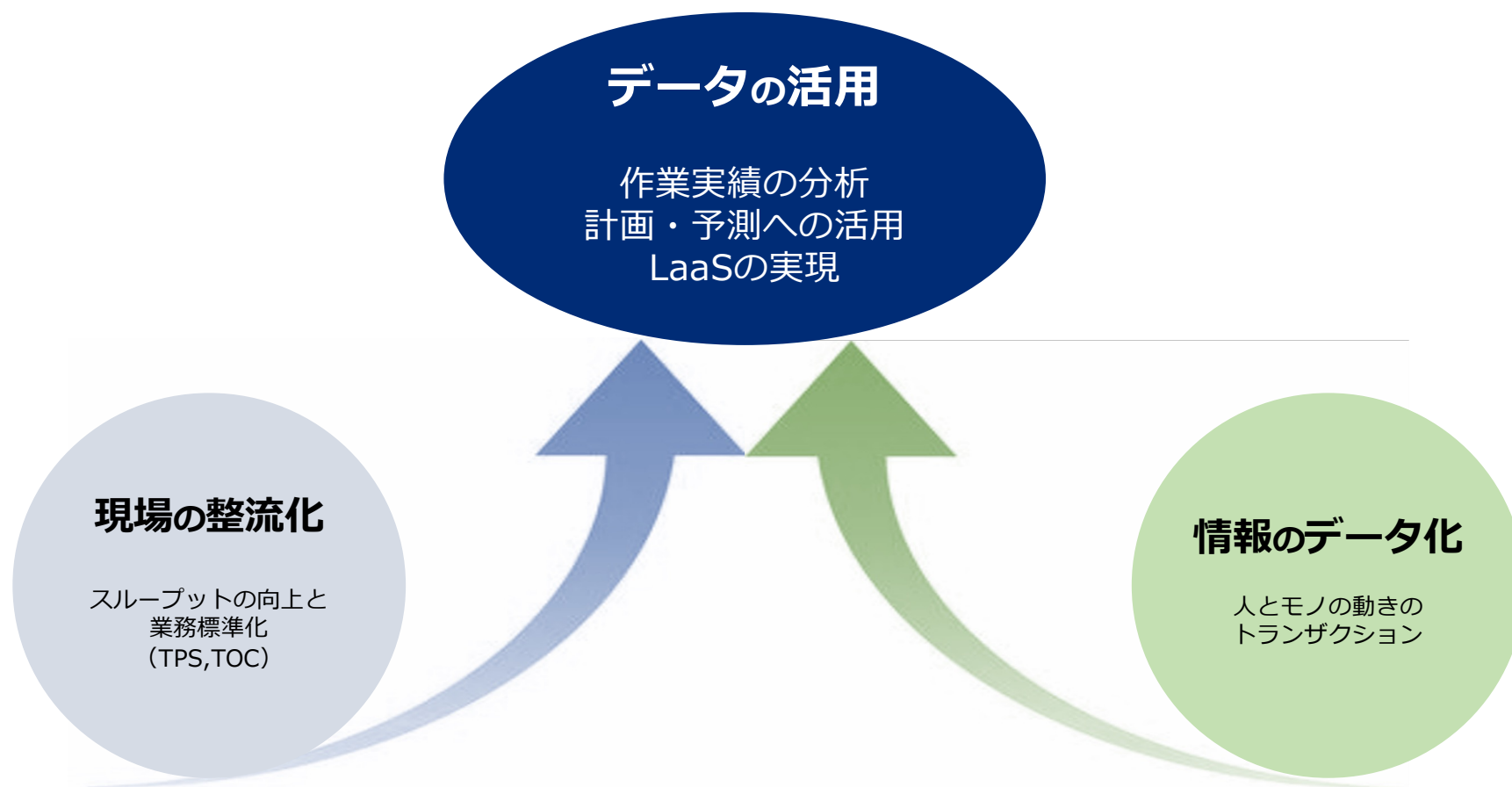
サービス一覧

NO	サービス名	サービス詳細	支援内容	想定成果物	期間	想定価格
①	物流診断	1day物流診断	現場訪問とヒアリングにより、課題の改善方向性と優先順位を提示	診断結果報告書	1週間	応相談
②	定量詳細分析	作業量計測による作業生産性分析	作業工程ごとの作業数計測（システムを使わない）による工程ごとの生産性分析（作業個数）、および課題表出	データ分析結果 課題一覧	1か月 0.5人月想定	100万円
③	現場改善支援	手順書作成支援	既存手順書の改善ポイントの指摘、手順書の作成ポイントの指導、手順書のドラフト作成 ※希望があれば、TeachmeBiz導入、ドラフト作成	手順書	1か月 0.3人月想定	70万円
④	現場改善支援	現場5S3定実行支援	現状の改善ポイントの指摘、5S3定推進方法の指導、週1回のチェック ※希望があれば、現地での改善実行	－	1か月 0.3人月想定	70万円～ /1ヶ月
⑤	DX推進支援	DX技能研修	10時間のDX技能研修 データ分析・活用、AI、ロボット・省人化	研修	10時間	25万円
⑥	情報システム部支援（SES）	SE業務の受託	標準作業書に基づき、システム設計・プロジェクト管理・システム開発・各テスト計画と実施・運用と保守といったSE業務、それにとまなう貴社社内手続きを含む	要件定義書、WBSなど 各フェーズに必要な文書	1か月	100万円 （1名）
⑦	ロボット・マテハン導入	ロボット導入	ロボット・マテハン導入後フロー作成、選定、費用対効果算出、運用保守の支援	ロボット・導入後のフローや 費用対効果など	1ヶ月	100万円 （1名）
⑧	人材育成支援	現場管理者、リーダー向け研修、勉強会	3時間の実践を含めた勉強会 内容：TOC、課題発見力、標準化、物流業界市況、IT業界市況	勉強会	1日	50万円

ダイアログが目指す姿

現場における課題解決の先は、データの活用にあると考えています。

物流の最大の課題である「（人・もの・作業の）波動」に対応するため、現場の整流化（標準化）と動きのデータ化を進め、得られたデータを計画・予測へ活用していくことが、今後の企業価値になると考えています。



お問い合わせ先

■ お問い合わせ先
株式会社ダイアログ
メールアドレス：marketing@dialog-inc.com

課題がまだ漠然としている場合でも、現状分析から丁寧にサポートいたしますので、
どうぞお気軽にご相談ください。

お問い合わせ内容を確認後、担当者より1～2営業日以内にご連絡いたします。
ご相談内容によっては、オンライン面談や現地ヒアリングも承ります。